

北京女性会議・北京行動綱領採択から 25 年！ ジェンダー平等に向けた Intergenerational Dialogue

今年 2020 年は、第 4 回世界女性会議（通称 北京会議）ならびに、ジェンダー平等に関する最も包括的な国際的政策枠組みである「北京行動綱領」採択から 25 年の重要な年であると言われています。北京行動綱領では、女性の人権に関連して 12 の重大問題領域が定められ、ジェンダー平等と女性のエンパワメントを促進するために各国政府、国際機関、NGO がとるべき行動指針が示されました。その後ニューヨークの国連本部で 2000 年に「北京+5」、2005 年に「北京+10」が開かれ、そして今年が「北京+25」の北京行動綱領実施の成果と課題の見直しの年となります。

この節目の年を記念し、UN Women（国連女性機関）日本事務所や内閣府男女共同参画局、市民社会で活動する多世代の登壇者より、それぞれの経験や働きから、ジェンダー平等に向けたこれまでの動きについて振り返りを行うと同時に、参加者の皆さんと共にジェンダーの課題に対する今後の活動展開の契機にできればと思います。どうぞ、奮ってご参加ください。

日時：2020 年 11 月 22 日（日）14:00～16:30

開催方法：Zoom ウェビナー（オンライン開催）

参加費：無料

申込方法

メールまたは右の申込フォームよりお申込みください。

メール申込の場合、日本 YWCA（office-japan@ywca.or.jp）まで、①お名前、②メールアドレス、③年齢、④ご所属（あれば）、⑤その他ご要望やご質問（あれば）をお知らせください。



主催 公益財団法人日本 YWCA

協力 公益財団法人東京 YWCA、公益財団法人横浜 YWCA、
公益財団法人名古屋 YWCA、公益財団法人京都 YWCA、公益財団法人大阪 YWCA、
公益財団法人福岡 YWCA

後援 UN Women（国連女性機関）日本事務所、内閣府男女共同参画局

【主催・お問い合わせ】公益財団法人日本 YWCA（担当：山口・幕谷・小笠原）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 東京 YWCA 会館 302 号室
Tel: 03-3292-6121 Fax: 03-3292-6122 E-mail: office-japan@ywca.or.jp

YWCAについて

YWCA (Young Women's Christian Association) は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。

1855 年英国で始まり、現在世界 100 以上の国・地域で活動しています。日本では、24 の地域 YWCA と 37 の中学・高等学校 YWCA が活動しています。

世界の YWCA のネットワークを生かして、地球規模で、かつ女性の視点をもって、「核」問題・基地問題・貧困・ジェンダーなど、さまざまな問題に包括的に取り組んでいます。

登壇者（敬称略）

・石川雅恵 UN Women（国連女性機関）日本事務所所長

・佐藤勇輔 内閣府男女共同参画局総務課企画官

・ Generation Equality Youth Task Force より

- シヤマティヤ・フェルナンド スリランカ代表

- ラチャ・ハファー チュニジア代表

- ザラ・アル・ヒラリー オーストラリア代表

- 山口慧子 日本代表

「Generation Equality Youth Task Force」とは、北京 +25 レビュー過程と今後 5 年間のジェンダー平等を進める動きに若者の多様な声を政策提言過程に届けるために、UN Women によって発足された市民社会代表の 40 名のユースで構成されるグループ

・ 1995 年北京会議の参加者

- 清水祐子 横浜 YWCA 前代表理事

- 増井さとみ ウィメンズカウンセリング名古屋 YWCA 所属フェミニストカウンセラー

- 堀河昌子 大阪 YWCA 運営委員・千里委員会委員長・女性エンパワメント推進チーム副委員長／
認定 NPO 法人大阪被害者支援アドボカシーセンター顧問／公益社団法人全国被害者支援ネットワーク顧問

・ 若手フェミニスト活動家

- 矢田部沙羅 東京 YWCA 会員／包括的性教育プロジェクト「Rise Up! School Visits」のメンバー

- 東上菜々子 京都 YWCA 会員／日本 YWCA 北京 +25 チーム委員／京都 YWCA ユースエンパワメントチームメンバー

- 栗田明日香 大阪 YWCA 副会長／女性エンパワメント推進チーム委員長

